

日退教発 16 - 37 号
2016 年 11 月 18 日
(FAX 送信 2 枚)

日本退職教職員協議会
関ブロ近県各単会 会長様

日本退職教職員協議会
会長 西澤 清

さようなら「もんじゅ」 さようなら「核燃サイクル」東京集会の参加について (紹介)

日頃からのご活動に心より敬意を表します。

安倍政権が進める核燃料サイクル政策の破たんは明らかです。核燃料サイクルの中核を占める高速増殖炉原型炉「もんじゅ」は、1995 年 12 月 8 日のナトリウム漏洩・火災事故や機器の点検漏れなどトラブルや杜撰な管理が相次ぎ、原子力規制委員会から「運転停止命令」が出されました。さらに原子力規制委員会は、文部科学省に、原子力研究開発機構には「もんじゅ」の運営はできないとし、運営主体を替えるように勧告を出しました。

この勧告を受けた文部科学省は、検討委員会を設置し、答申を受けましたが、「もんじゅ」の運営主体を決められず、8 月まで延ばした原子力規制委員会への回答も断念せざるを得ませんでした。そのような中で、現在、廃炉も視野に官邸サイドで対応が検討されています。しかし、それでも安倍政権は、「もんじゅ」を廃炉にしても「高速増殖炉開発」は存続させ、核燃料サイクルも存続させようとしています。

私たちは、いまだ破綻の現実を直視せず、責任すら取ろうとしない政府・電力推進側に対して対決していくことが必要です。

今回、さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会は、12 月 3 日に開催される「もんじゅ全国集会」に連動して、95 年のナトリウム漏洩・火災事故があった 12 月 8 日に東京に於いて標記の集会を開催することになりました。平日の夜、という時間帯ではありますが、ここにご紹介させていただきます。

記

- 1 日 時 12 月 8 日 (木) 18:00 開場／18:30 開会／19:30 デモ
- 2 会 場 日比谷野外音楽堂
- 3 主 催 さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会
- 4 発 言 鎌田慧さん (ルポライター・呼びかけ人)
宮下正一さん (原子力発電に反対する福井県民会議事務局長)
浅石紘爾さん (核燃サイクル阻止 1 万人訴訟原告団長) ほか
- 5 参加要請 関東ブロック近県単会紹介

(添付ビラ参照)

以上